



東京都産業資源循環協会では賛助会員を対象に自社事業の広報宣伝の機会を設ける取り組みが行われました。いわゆるプレゼンテーションです。

我が産廃コンサル総合事務所も10年来の賛助会員です。抽選の結果プレゼンのチャンスを獲得することが出来ました。プレゼン内容は下記の通り。

\*\*\*\*\*

時：令和4.11.04 場：エッサム神田ホール

\*\*\*\*\*

23区地区別懇談会に参加の皆様へ、

## 1. プレゼン実施者

行政書士法人産廃コンサルティング総合事務所  
 代表・特定行政書士 北村 亨

## 2. プレゼン内容

- ① 事業経歴（運が良くて瓢箪から駒）
- ② 事業の考え方（試行錯誤の産物）
- ③ 現状の取り組み実態（腹を割った話）
- ④ 今後の取り組み（四苦八苦予想）
- ⑤ 将来の構想（大風呂敷か？）

## 3. 事業の経歴

- ① 処理業者（高俊興業）での体験
- ② 都庁での産廃指導その他諸々の経験
- ③ 定年退職後に産廃Gメンの経験
- ④ 処理業会社に転職後に目標明確化
- ⑤ 67歳にて行政書士登録で事業開業
- ⑥ 20数社とのコンサル顧問契約実績

## 4. 事業の考え方

- ① 廃棄物許可制度では許可取得後の行政側のフォローが無いに等しい。
- ② 法令逸脱行為の例では業者は気が付かないで実施しているケースが多い。
- ③ 行政処分を受ける段階で経営者は混乱、困惑、頭真っ白状態となり備え無し。
- ④ 困っている事態に対処するのが真のビジネス（&チャンス）ではないか？

- ⑤ 排出者が抱える問題も共通性有り。

企業の社会的信用のために法令順守

- ⑥ 大手企業、メーカーからの排出者側の事前相談などを受けるようになった。

- ⑦ 2021.6に従来の個人事業を法人化したことで、HPからの相談が急増した。

## 5. 現状の取り組み

- ① 産廃協会の会員等の許可業者様の社内コンプライアンスに関するサポートを主に対応
- ② 顧問先の社内法令講習会、問題発生時の訪問相談、個別対応など顧客に寄添う取組み
- ③ 顧問先の委託契約先様への廃掃法等の個別相談など各種問題に多面的対応実施
- ④ 排出事業者、メーカー、商社、建設業者などからの問い合わせ、相談、照会が増加中です。
- ⑤ 理由は排出事業者の多様な問題に対応する機関、団体がほとんど存在しないこと。
- ⑥ 我が産廃協会から振られてきた案件も少なからず有り、出来るだけ誠意をもって対応。
- ⑦ 「産廃コンサル・草の根通信」を定期発刊中無料で郵送、ネットで送信。配布先募集中！

## 6. 今後の取り組み

- ① ネット、HPからの照会、相談が増加、ZOOMによる相談にも対応している。
- ② インターネットのQ&Aのマッチングサイト「ビザスク」からの照会・対応が時々ある。
- ③ 事業の重点は東京都内であるが千葉県に拠点を移したため新たに事業対象を拡大中
- ④ 将来は廃棄物総合コンサル業務こそ社会的に求められていると確信（思い込み）
- ⑤ 処理業者及び排出事業者を対象にしたコンサル事業が拡大し、事業化が見込まれる

## 7. 将来の展望（構想）

恥ずかしながら、まだまとめ切れておりません。